



県・全国の学力・学習状況調査より

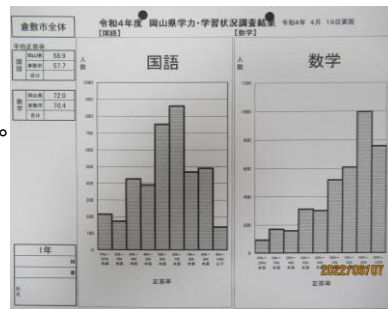
4月19日に実施された学力・学習状況調査の結果について、本校の概要をお知らせします。

〔学力について〕

〈1年生〉県調査（国語・数学）

☆国語・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点において、すべて岡山県の正答率を上回っていました。

- 漢字の読み書きや敬語の使い方、ことわざの意味と使い方等の言語事項を正確に理解し、活用することができていた。
- 文章中の情報と情報の関係を理解し、整理することができていた。
- 目的に応じて、自分の考えが伝わるように書き方を工夫することができていた。
- 資料を活用したり条件に合わせたりして、自分の考えを明確にして書くことができていた。



☆数学・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」の観点では岡山県の正答率をやや下回っていましたが、「主体的に学習に取り組む態度」においては、岡山県の正答率を上回っていました。

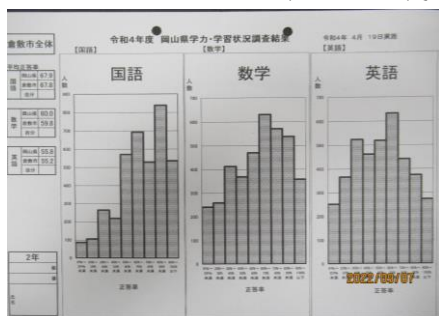
- データを正しく読み取って活用したり、欲しいデータを求めるために必要な正しい情報を選択したりすることができていた。
- 帯グラフを読み取って、A中学校とB中学校の貸出冊数の差を、分かりやすく説明することができていた。
- 小数・分数の計算、面積と体積の計算、百分率や比例・反比例等について正しく理解し、計算することができていた。
- 平面図形の問題で、合同な三角形を書くための条件や線対称の図形の対称軸の数を求める問題の正答率が低かった。
- 2つの整数の最大公約数を求める問題に答えるのが難しかった。

〈2年生〉県調査（国語・数学・英語）

☆国語・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点において、すべて岡山県の正答率を上回っていました。

- 漢字の読み書きや文法、歴史的仮名遣い等の言語事項を正確に理解し、活用することができていた。
- 説明文において、情報と情報との関係を把握し、必要な情報に着目して内容を正しく解釈することができていた。
- 文学的な文章において、登場人物の心情や表現の特徴をとらえることがよくできていた。
- 資料を基に、条件に従って自分の考えを分かりやすく書くことができていた。

☆数学・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点において、すべて岡山県の正答率を上回っていました。



- 正の数・負の数、文字式、一次方程式、比例・反比例、空間図形については、学習内容をよく理解しており、問題を正確に解くことができていた。
- 比例のグラフや角の二等分線を正確に書くことができていた。
- 累積度数、度数分布表からある階級の相対度数を求める方法を答えるのが難しかった。

☆英語・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3観点において、すべて岡山県の正答率を上回っていました。

○英文を聞き取り、解答を選択する問題がよくできていた。

○長文の読み取りや単語の並べ替えによる英作文がよくできていた。

○3文以上の英文で自己紹介文を完成させる問題がよくできていた。

●語形や語法を理解し、適切な語や英文を選択する問題の正答率が低かった。



〈3年生〉全国調査（国語・数学・理科）

☆国語・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」の2観点において、岡山県と全国の正答率を上回っていました。

○場面の展開や登場人物の心情の変化などを描写を基に捉え、内容を適切に解釈できていた。

○記述問題において、自分の考えが伝わる文章になるように、根拠を明確にして書くことができていた。正答率も県・全国と比較して大幅に高かった。

○すべての問題において、無回答率が県や全国と比べて少なかった。

●行書の特徴を踏まえた書き方について説明した文を選択する問題の正答率が低かった。

☆数学・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」の2観点において、岡山県と全国の正答率を上回っていました。

○連立二元一次方程式や一次関数の変化の割合、確率、図形の合同条件を答える問題において、正確に解答することができていた。

○初めて出題された「箱ひげ図」からデータの分布の特徴を読み取ることができていた。

○事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明する問題では、条件に合わせて分かりやすく書くことができていた。

○すべての問題において、無回答率が県や全国と比べて少なかった。

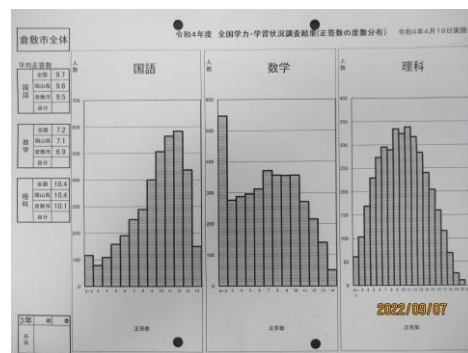
☆理科・・・「知識・技能」「思考・判断・表現」の2観点において、ほぼ岡山県と全国の正答率を上回っていました。

○節足動物の外部形態の違いについて、生活場所や移動の仕方と関連付けてその理由を説明することができていた。

○考察の妥当性を高める為に、測定範囲と刻み幅をどのように調整して測定点を増やすかを分かりやすく説明することができていた。

○実験結果が考察の根拠として十分かどうか検討し、必要な実験を指摘することができていた。

●全国の傾向と同じく、液体が気体に状態変化をすることによって温度が下がる身近な事象を選択する問題の正答率が低かった。



〈質問紙（学習に関する項目）との関連〉

○「学校の授業では、私語が少なく、落ち着いた雰囲気の中で学習ができていた」という質問（1・2年生のみ）に対しては、ともに肯定的回答が県平均よりも多かった。

○「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができていたと思う」という質問に対しては、3学年ともに肯定的回答が県平均よりも多かった。

○「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた」という質問に対しても、3学年ともに肯定的回答が大変多く、県平均を大きく上回っていた。



（裏面に続く）

〈今後の取組〉

まず、分かりやすい授業を心掛けるとともに、振り返りシートの確認や小テスト等を行うことで、定着度を常に分析把握し、補充の時間を設けるなど、具体的な手立てを講じていきたい。

3学年ともに、自分の考えが伝わるように根拠を明確にして書いたり、グラフ等の資料を使って書いたりする問題に対して、昨年度より正答率が良くなっている。これは、定期考査で資料等を活用した記述問題を常に出題して、苦手意識を克服する取組の成果が表れてきたと考えられる。また、朝読書や NIE の取組が読解力や語彙力を身に付けることにつながっていると考えられる。今後もこれらの取組を継続することで、生徒たちが自信をもって学習に取り組めるようにしていきたい。また、授業では自力解決の時間や友達と意見交換する時間を計画的に設けて、考えを深められるように工夫していきたい。



〔生活や学習状況について〕 〈1年生〉

調 査 内 容	肯定的回答 (%)	
	校 内	県
自分にはよいところがあると思いますか。	71.2	79.8
将来の夢や目標をもっていますか。	77.1	84.3
人が困っているときは、進んで助けていますか。	93.2	90.3
学校に行くのは楽しいと思いますか。	94.1	89.8
学校の規則を守っていますか。	97.4	94.6
自分で計画を立てて勉強をしていますか。	72.8	69.1
家では進んで勉強していますか。	75.4	72.0
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間を含む） 1時間以上勉強 をしている生徒の割合	71.1	77.0
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしていましたか。（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間を除きます。） 2時間以上視聴 している生徒の割合	50.1	48.1
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしていましたか。（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。） 2時間以上使用 している生徒の割合	50.1	51.4
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしていましたか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。） 2時間以上使用 している生徒の割合	21.2	26.6

○「人や社会について」「学校生活について」の項目では、肯定的な回答が多く、県平均を上回っている。

●「自分について」の項目で、「自分に良いところがあるか」「将来の夢や目標があるか」という質問が、県平均を下回っている。今後、行事や学級活動等を通して自己肯定感が高まるような取組をしていくとともに、ポジティブな行動支援を心掛けることが肝要である。

●学校以外で1日1時間以上勉強をしている生徒の割合が、県平均を下回っている。一方、平日テレビ等を2時間以上視聴している生徒の割合が県平均よりも若干多い。時間の使い方を見直すことで、学習時間を増やすことができると思われる。



〈2年生〉

調 査 内 容	肯定的回答 (%)	
	校 内	県
自分にはよいところがあると思いますか。	80.0	74.8
将来の夢や目標をもっていますか。	76.6	73.4
人が困っているときは、進んで助けていますか。	95.0	87.2
学校に行くのは楽しいと思いますか。	89.2	84.0
学校の規則を守っていますか。	96.6	93.6

自分で計画を立てて勉強をしていますか。	68.4	59.6
家では進んで勉強していますか。	65.0	59.2
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間を含む） <u>1時間以上勉強</u> をしている生徒の割合	72.5	68.7
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビやビデオ・DVDを見たり聞いたりしていましたか。（勉強のためのテレビやビデオ・DVDを見る時間、テレビゲームをする時間を除きます。） <u>2時間以上視聴</u> している生徒の割合	39.1	46.0
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしていましたか。（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。） <u>2時間以上使用</u> している生徒の割合	54.2	52.6
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしていましたか。（携帯電話やスマートフォンを使ってゲームをする時間は除きます。） <u>2時間以上使用</u> している生徒の割合	35.9	32.7

- 「自分について」「人や社会について」「学校生活について」のほとんどの項目で肯定的な回答が多く、県平均より上回っている。
- 自分で計画を立てて勉強をしている生徒の割合も、学校の授業以外で1日1時間以上勉強をしている生徒の割合も、ともに県平均を上回っている。学習に対する意識の高まりが感じられる。
- 平日2時間以上ゲームをしている生徒の割合も、平日2時間以上携帯電話やスマートフォンで通話やメール、インターネットをしている生徒の割合も、ともに県平均よりも少し多い。

〈3年生〉

肯定的回答（％）

調 査 内 容	校 内	県
自分にはよいところがあると思いますか。	93.5	81.1
将来の夢や目標をもっていますか。	75.7	69.2
人が困っているときは、進んで助けていますか。	96.3	87.7
※いじめはどんな理由があってもいけないと思いますか。	95.3	96.6
学校に行くのは楽しいと思いますか。	91.6	83.9
※自分でやると決めたことはやり遂げるようにしていますか。	89.8	88.7
自分で計画を立てて勉強をしていますか。	59.8	58.1
学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間を含む） <u>1時間以上勉強</u> をしている生徒の割合	81.3	64.9
※土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間勉強をしますか。（学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間を含む） <u>1時間以上勉強</u> をしている生徒の割合	83.1	68.4
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、テレビゲームをしていましたか。（コンピュータゲーム、携帯式のゲーム、携帯電話やスマートフォンを使ったゲームも含みます。） <u>2時間以上使用</u> している生徒の割合	53.3	52.9
普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、携帯電話やスマートフォンでSNSや動画視聴などをしますか。（携帯電話やスマートフォンを使って学習する時間やゲームをする時間は除きます。） <u>2時間以上使用</u> している生徒の割合	43.0	52.3

※印は、全国調査のみの質問内容。

- 「自分について」「人や社会について」「学校生活について」のほとんどの項目で肯定的な回答が多く、県平均より上回っている。特に自己肯定感が大幅に高い。
- 学校の授業以外で1日1時間以上勉強をしている生徒の割合も、県平均を大幅に上回っている。更に2時間以上勉強している生徒の割合も、本校が44.9％、県が26.5％と大幅に上回っている。
- 平日2時間以上SNSや動画を視聴している割合は県平均よりも少ない。時間の使い方を考え、自己コントロールができる生徒が増えていると思われる。

